



教科担任制推進校に指定されている国東小。5・6年生の算数の授業を、クラス担任ではなく、推進教員が行っています。(写真は5年生)

学校教育における学力向上の効果的な取り組み

「小学校教科担任制」

国東市を推進地域に指定

小学校では、担任の教員が一人で全ての教科を教える「学級担任制」が一般的です。しかし、学級担任制には課題もあることから、国や県は、小学校教育においても中学校のように複数の教員で授業を行う「教科担任制」を推進しています。教科担任制には、主に次のような利点があるとされています。

- ① 教員の教科への専門性が高まり、指導方法の工夫・改善がしやすくなる。
- ② 複数の教員が児童に接することで、多面的な児童の理解につながる。
- ③ 児童の中学校進学時の不安解消が図れる(いわゆる中1ギャップの解消)。

県は、平成31年に国東市、宇佐市、豊後大野市の3市を小学校教科担任制推進地域に指定。3市で制度を先行導入し、その成果と課題を検証して、県下の小学校に制度を広めていく方針です。

学力向上につながる教科担任制を推進したい



学校教育課 末平 誠

学校教育の充実には、市が力を入れている施策の一つです。そこで市は、県が募集した小学校教科担任制推進地域に応募。国東小、安岐小、安岐中央小の3校が推進校に指定されました。3校では、5・6年生で教科担任制を取り入れており、学級担任2名、推進教員1名の計3名で分担して授業を行っています。

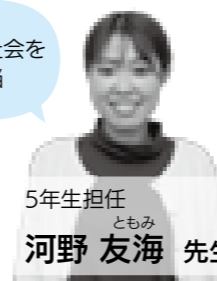
教科担任制を3校で実施して3年になりますが、学力向上の効果は着実に上がっています。国や県の学力調査でも、3校の児童には確かな学力の伸びがみられました。学校の規模や、職員の配置など、導入には制約もありますが、国や県の動向を踏まえて制度を推進していきたいと考えています。

国東小学校の教科担任制

3人の教員で担当教科を取り決め、高学年(5・6年生)の授業を分担して行います。

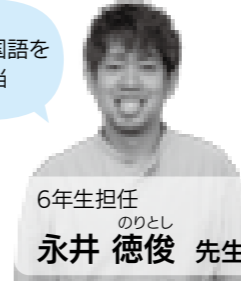
学年	担任	国語	算数	理科	社会
5年生	河野	永井	岡野	河野	河野
6年生	永井	永井	岡野	永井	河野

理科と社会を担当



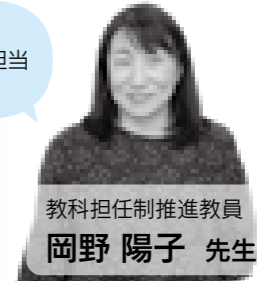
5年生担任 ともみ 河野 友海 先生

理科と国語を担当



6年生担任 のりとし 永井 徳俊 先生

算数を担当



教科担任制推進教員 岡野 陽子 先生

静かに学べる学習空間

「自主学习ルーム」オープン

「家だと集中できない」といった声に応えて、学校の長期休業中(夏休みや冬休み)に、静かに集中して自主学习ができる「自主学习ルーム」が各町にオープンします。

有効活用して、新学期のスタートダッシュにつなげましょう。

対象 小・中学生(義務教育学校を含む)、高校生

時間 午前10時～午後6時 場所 下記表の通り

	国見町	国東町	武蔵町	安岐町
施設名	国見保健福祉センター	アストくにさき	武蔵図書館	安岐総合支所
部屋	1階 研修室	3階 ギャラリー	2階 研修室	2階 203・204会議室
開室日	【12月】25日(土)、26日(日)、28日(火・国見町と武蔵町は午前中のみ) 【1月】4日(火)、5日(水)、6日(木)、7日(金)、8日(土)、9日(日) ※自主学习の空間ですので、指導者はいません。			

【問合せ】学校教育課 ☎ 73-0066